





代表質問通告書一覧（9月25日）

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める理事者
 <p>(19番) 松尾 勇臣 (奈良維新の会)</p>	<p>1 歳出の抑制と効率化について</p> <p>県債残高を減らし、将来の県民負担を出来る限り抑えるために、歳出の更なる抑制、効率化を図る必要があると考えるが、これまでの県の取り組み、そして今後についての具体的な考えについて伺いたい。</p> <p>2 南和地域公立病院新体制整備事業について</p> <p>新病院の運営について、様々な事態を想定し、対策を検討しておくことが大切であると思うが、収益が上がらず赤字が続いた場合の市町村の負担割合について、どのように考えているのか。</p> <p>3 今後の道路の維持管理について</p> <p>道路の維持管理について、合理的な指標に基づく実施計画により、計画的に対策を実施するとともに、その過程を公表することが重要であると考えますが、県ではどのように取り組もうとしているのか。</p> <p>4 子宮頸がんワクチンの接種について</p> <p>5 吉野三町の都市計画における、いわゆる「線引き」の問題について</p> <p>吉野三町の人口減少は深刻であり、吉野町と下市町は過疎地域に指定されているが、都市計画における「線引き」や近畿圏整備法による近郊整備区域の指定が吉野三町の発展の支障となっている問題について、県の見解と今後の対応を伺いたい。</p>	<p>知 事</p> <p>知 事</p> <p>県 土 マネジメント 部 長</p> <p>【 要 望 】</p> <p>知 事</p>

一般質問通告書一覧 (9月25日)

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める理事者
 <p>(23番) 安井 宏一 (自由民主党)</p>	<p>1 記紀・万葉プロジェクトの今後の取り組みについて</p> <p>2020年までの長期の取り組みである記紀・万葉プロジェクトについて、今後、どのように取り組んでいくのか。</p> <p>2 県産農産物の首都圏での販売について</p> <p>昨年度から、首都圏に向けて、県産農産物の販売を開始しているが、今後、県産農産物のブランド化とともに、販路開拓についてどのように取り組んでいくのか。</p> <p>3 生駒市内の竜田川の河川改修や流域対策について</p> <p>生駒市内の竜田川で進められている河川改修や流域対策など治水対策の現状と今後の見通しについて伺いたい。</p> <p>4 通学路の安全対策について</p> <p>児童が安全、安心に通学するため、歩行空間の安全確保が重要と考えるが、緊急合同点検で抽出された1,341箇所にもものぼる対策必要箇所の対策内容とその進捗状況、また、今後、県として通学路の安全確保にどのように取り組んでいくのか伺いたい。</p> <p>5 産業振興総合センターの活動について</p> <p>県では、4月に工業技術センターなどを組織改編し、産業振興総合センターを発足されたが、この新しい組織でものづくり産業の振興についてどのように取り組んでいるのか。また、今後、どのように取り組もうとしているのか。</p>	<p>知 事</p> <p>知 事</p> <p>県 土 マネジメント 部 長</p> <p>県 土 マネジメント 部 長</p> <p>産業・雇用振興 部 長</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理 事 者
(23番) 安井 宏一 (自由民主党)	6 県立学校施設の耐震整備の推進について 県立学校施設の耐震整備の現状と、その推進に向けて、どのような取り組みをしているのか伺いたい。	教 育 長
 (29番) 今井 光子 (日本共産党)	1 再生可能エネルギーの導入について 県では今年度からエネルギー政策課が設けられ、エネルギービジョンを推進されているが、県の再生可能エネルギー導入に向けた取組状況について伺いたい。 2 福島県から避難されている方への内部被爆検査体制整備について 3 東朋香芝病院問題と地域医療について 県では東朋香芝病院の後継病院について、公募により選定作業中とのことであるが、今後の見通しについて伺いたい。 4 駅の無人化問題について 駅の人配置は法的になんら定めがなく、県は国に対して、公共交通事業者にすべての利用者の円滑な利用や安全安心の観点から、駅に人の配置を義務付ける法的整備を行うよう求めるべきと考えるがどうか。 また、奈良県内で駅を利用される人が安心して利用できるよう、今回の近鉄の駅係員無人化計画について、県から撤回を求めるべきではないか。 5 生活保護制度における医療扶助の通院移送費について 県は、認められるべき必要な交通費が支給されないということがないように、県内の福祉事務所に通院移送費の制度の内容を周知徹底すべきと考えるがどうか。	知 事 【要 望】 知 事 知 事 健康福祉部長

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
<p>(29番) 今井 光子 (日本共産党)</p>	<p>6 学童保育について</p> <p>安心して子どもをあずけられる学童保育にするために、ニーズに合う体制整備や、指導員のスキルアップ、処遇改善などを進めるべきと考えるがどうか。</p> <p>7 源流を守るための森林の保全について</p> <p>来年は「全国豊かな海づくり大会」が奈良県で開催されるが、吉野川の源流を守ることは奈良県の水や豊かな海を守ることになると思う。吉野川の源流に位置する三之公を公的に買い上げ、山を守るべきと考えるがどうか。</p>	<p>こども・ 女性局長</p> <p>農林部長</p>
 <p>(43番) 梶川 虔二 (なら元気クラブ)</p>	<p>1 三室病院のあり方と建て替えについて</p> <p>三室病院の現在地での建て替えについて、用地が狭すぎることは明らかである。他の適切な用地を求めて移転する方が得策と考えるがどうか。また、三室病院の建て替えを前提にどのような医療機能を持つ病院として構想づくりを進めていくのか。</p> <p>2 大和川流域の治水対策について</p> <p>(1) 大和川水系河川整備計画に記載されている国直轄事業の100万m³の遊水地は、誰が責任を持って、いつ頃を完成の目途としているのか。昭和57年の大和川大水害から30年以上過ぎたが、大和川流域での浸水被害は未だ解消されておらず、対策を急ぐ必要があるのではないかと。また、この遊水地整備は、下流側にも効果があることから、大阪府にも負担を求めるべきと考えるがどうか。</p> <p>(2) 県管理の河川には大和川の水位が上がった時に逆流を防止するための樋門がある河川があるが、内水排除のためのポンプ排水は、大和川に負担がかかるとして認められていない。県はこのポンプの設置をどのように考えるのか。</p>	<p>知 事</p> <p>知 事</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
<p>(43番) 梶川 虔二 (なら元気クラブ)</p>	<p>3 正倉院の復元宝物展について</p> <p>(1) 国立博物館における正倉院宝物の常時展示について</p> <p>(2) 県立美術館において、今後も正倉院の復元宝物展を実施するのであれば、話題性のある復元宝物を展示するなど展示のあり方も工夫を凝らし、入館者数が更に増加するような方策を検討してはどうか。</p> <p>4 障害者優先調達推進法への対応について</p> <p>障害者優先調達推進法を実質的に意義のあるものにするため、県は県庁内でどのように取り組まれるのか。また、県内の市町村等に対し、どのように働きかけているのか。</p> <p>5 橋りょうやトンネルの老朽化対策について</p> <p>本県が行っている橋りょうの老朽化調査は、技術的に問題なく、業者任せであるという批判は当たらないのか。また、昔の工法で掘られたトンネルは本県にはいくつあり、その安全性はどのように確認しているのか。さらに、今後人口が減少していくなかで、増大するであろう維持管理費を確保するため、新規建設よりも維持管理を優先していくべきと考えるがどうか。</p> <p>6 県立竜田公園の整備について</p> <p>旧竜田川の風情や紅葉を残そうと知恵をこらし、現在の県立竜田公園が整備された。それから時代の流れはバリアフリー化へと変わり、トイレなど部分的には改修されてきたが、この際、高齢者や障害者が車椅子も含め快適に利用できるような公園にしてはどうか。</p>	<p>【要望】</p> <p>知 事</p> <p>健康福祉部長</p> <p>県 土 マネジメ ン ト 部 長</p> <p>まちづくり 推 進 局 長</p>